

## “会員増に向けて” … “思い”を共有しました!!

… 第38回全日本スクエアダンス公認指導者研修会報告 …

皆さまご存じのように、スクエアダンスは「初心者講習会」を通じておよそ50の基本動作を習得することが、その活動のスタートとなります。

スクエアダンスの世界に仲間を迎え入れるために必須の「初心者講習会」について、基調発表をベースに参加者各自の経験や疑問を発表し合う討議も同研修会のひとつのテーマでしたが、まさに、6月15日の総会で決定された「会員増と組織強化のための行動計画」に資するテーマとして「スクエアダンスの普及」そして「会員増」に向けて有意義な討議となりました。

6月12日から3日間にわたって開催された標記研修会では、上記テーマの他に「ボイストレーニング」や「コール実践」などコーラーにとって必須のテーマについて、約35名の参加者と一緒に学びました。

昨今はインターネットなどを通じて、居ながらにしていろいろな情報を得ることができる便利な世の中となっています。しかし、ベテラン指導者や同世代の指導者の発表を聞き、その発表をベースに face to face

で討議することはインターネット空間では決して得ることのできない貴重な時間・経験の共有であり、また刺激でもあります。

自分自身の指導者としての視野を広げるための「学びの場」となる本公認指導者研修会は、来年（平成28年）も6月10日からの3日間、今回と同じ国立オリンピック記念青少年総合センターでの開催が企画されています。

そして、「コール実践」や「スクエアダンサーズ・ラウンドダンス」、「ビギナー講習紹介」、「新クラブ立ち上げ実践」に関連する発表を募集中です。ご応募・ご参加をお待ちしております。（スクエアダンス委員会）



## 第38回ラウンドダンス公認指導者研修会報告

ラウンドダンス委員会委員長 若松茂

6月12日から14日まで光ヶ丘ドームで日連主催の第38回RD公認指導者研修会が開催され、今年も昨年と同数の21名と参加者数は少ないものの参加いただいた方々の本気の取り組み姿勢に助けられて研修会自体は熱のこもったものになりました。

今回2回目となる今村講師によるキューイングと酒井講師によるワークショップの並列コースでは、主催者側で準備した課題曲だけでなく、希望者は自分で選択した課題曲を事前練習して臨んでもらう等、より自分のレベルに合った研修並びに発表をしていただくことを狙いとしていることが参加者に良く理解され、各自が課題を持って参加され、また、講師の的を射た講評を真剣に聞かれるだけでなく逆に質問されるなど積極的な姿が印象的でした。

講義・実践では昨年に引き続きCD音源の取込み、キューの分離録音とパソコン取込み、ダンスマスタでの再生の実習体験を行いました。また最適録音のためのミキサ設定を参加者同士で聴き較べて研究していただきました。後のワークショップ発表では今回の講義・実践を活かしてキューを分離録音してパソコンに取り込みダンスマスタで再生して活用されるなど、早速実習成果が表れる結果となっておりました。

また、クラブのリーダーの皆様の中にはお手持ちの機器が動作不良を起こしやすくなっており、お困りの方もおられ

ると思います。現時点で入手できる機器で比較的安価で使い勝手のよいものを紹介しており実際に現物で操作練習をして納得して購入し、例会で皆から音が良くなったと喜ばれた報告をいただくこともありますので、養成したい若手の方を連れて研修会に参加いただければ幸いです。

RD委員会ではできる限り最新情報を集め、時代に沿った内容になるよう毎回プログラムを更新しており、講習会に合わせて米国から帰国して2回目の参加をいただくなど最近参加された方が継続参加いただく傾向が見えております。より多くの方に参加いただける様更に内容を良くしたいと思います。

さて、来年は日連創立60周年を迎え、7月の8日～10日にかけて神戸で記念大会が開催されます。1ヶ月の間を空けず2泊3日の行事が連続することを避けるため、残念ながら来年は研修会をお休みとすることとなりました。再来年の参加をお待ちしております。毎年6月の第2日曜日を含む金土日を研修会の日程としておりますので関係者の方のご協力をお願いします。

最後になりますが、60周年を盛大に祝うため皆様お誘い合わせでのご参加をお待ちしています。併せてデモダンスを披露いただくチームを募集しておりますのでラウンド委員までお声掛けください。今回は参加チーム自身によるデモダンスの撮影が可能となりました。

# 第38回 全日本スクエアダンス公認指導者研修会

1. 趣 旨 スクエアダンスを広く国民に広めるために、公認指導者を対象として普及方策の研修、及び質の高い指導者を養成することを目的として開催する。

2. 主 催 公益社団法人 日本フォークダンス連盟

3. 後 援 一般社団法人 日本スクエアダンス協会

4. 期 日 平成 27 年 6 月 12 日(金) ～ 14 日(日) <2泊3日>

5. 会場・宿泊 国立オリンピック記念青少年総合センター  
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町 3-1  
TEL：03-3469-2525

6. 交 通 ○小田急線・・・参宮橋駅下車 徒歩約 7 分  
○地下鉄千代田線・・・代々木公園駅下車 徒歩約 10 分  
○京王帝都バス・・・新宿駅西口(16 番)より } 代々木 5 丁目  
○京王帝都バス・・・渋谷駅南口(14 番)より } 国立青少年センター前下車  
○駐車場はございますが有料です。  
(30 分毎 150 円、入庫して 8 時間超えると 30 分毎 50 円)



7. 参 加 費 a. 日帰りでの参加・・・22,600 円 ※受講料、食事代(夕食・昼食)、他  
b. 宿泊での参加・・・30,500 円 ※受講料、宿泊料、食事代(夕食・朝食・昼食)、他  
**※宿泊室は“シングル”のみになります。**

8. 参 加 資 格 (公社)日本フォークダンス連盟公認指導者で、平成 27 年度会費納入者に限る。

9. 定 員 60 名

10. 申 込 方 法 郵便局の払込取扱票に必要事項をご記入の上、該当する参加費を郵便局にてお振込みください。  
◎郵便振替口座：00140-0-106078 加入者名：公益社団法人 日本フォークダンス連盟  
銀行振り込みの場合は、下記のどちらかにお振込みください。  
◎ゆうちょ銀行 〇一九(せいちゅう)店 当座 0106078  
◎三井住友銀行 新宿西口支店 普通預金口座 8007548  
**お振込み後、「払込受領証のコピー」と「研修会申込書」を下記宛てにご郵送ください。**

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町 3-1 N.Y.C.内  
(公社)日本フォークダンス連盟「第 38 回 全日本SD公認指導者研修会」係

11. 締 切 5 月 22 日(金) ※定員超過の場合は、締切前でもお断りいたします。

12. 検 定 研修会最終日に希望者に対し、2 級～3 級の指導者資格検定試験(筆記・実技)を行います。研修会当日に正式な申込書にてお手続きいただき、受検料を納入してください。研修会に参加せず受検のみご希望の方は、事前に日連にお問い合わせください。なお、『指導のてびき』をお持ちの方はご持参下さい。お持ちでない方は、当日販売もしていますのでご購入ください。 **※コスチュームを着用**

13. 備 考

- ①申込を受理した場合は 5 月 8 日から受付順に受講票をお送りします。
- ②申込受理後にキャンセルをされた場合は、納入された参加費のうち、受講料は一切返金いたしません。ただし、宿泊料と食事代は次の条件で返金となります。※定員超過でお断りした場合には、全額ご返金します。
  - ・5 月 22 日までの連絡・・・宿 泊 → 9,900 円 日帰り → 2,600 円 返金
  - ・6 月 11 日までの連絡・・・宿 泊 → 5,000 円 日帰り → 1,300 円 返金
  - ・6 月 12 日以降の連絡・・・返金できません。
- ③全日程(開講式～閉講式)の修了者には修了証を授与します。
- ④携行品：受講票、筆記用具、健康保険証、メンバーシップカード、洗面道具、パジャマ、フェイスタオル、バスタオル。  
**※宿泊施設の備品はシャンプー・リンスとボディーソープしかありません。各自必要物をご持参ください。**
- ⑤国立オリンピック記念青少年総合センターへは、お荷物を宅配便や郵送等で送ることはできません。
- ⑥本研修会は参加者全員を対象に傷害保険、賠償責任保険に加入しております。  
(保険適用は研修中の事故に限ります。その他は必要に応じて各自で加入してください。)
- ⑦申込書に記載された個人情報、受講票の発送、参加者名簿の作成のみに使用いたします。

## 第 38 回 全日本スクエアダンス公認指導者研修会申込書

ふりがな		男		日連会員番号	
名 前		女	歳	所属団体名	
住 所	〒 _____				
電話番号				F A X 番号	
携帯電話番号	※差し支えなければご記入ください。			メールアドレス	※差し支えなければご記入ください。
参加方法 (どちらかに○)	a. 日帰りでの参加 (22,600 円)	/	b. 宿泊での参加 (30,500 円)	受検希望 (どちらかに○)	( ) 級を受検希望 / 受検しない
郵便振込:	郵便局より	銀行振込:	銀行	支店より (振込名)	)



14. 内 容

No.	テーマ	発表者（敬称略）
①	組織とは？ 愛好者を増やす為・ドロップアウトを減らす為、組織は何をすべきか？	杉原 康之
②	コール実践（1） マジックモジュール	辻田 満
③	ボイストレーニング	猪股 信一
④	コール実践（2） コレオグラフ紹介	辻村 和也
⑤	コール実践（3） コレオグラフ紹介	玉置 勝巳
⑥	コール実践（4） コレオグラフ紹介	金子 裕行
⑦	コーラーの心得	勝亦 隆夫
⑧	コール実践（5） コレオグラフ紹介	奥村 稔明
⑨	コール実践（6） コレオグラフ紹介	土屋 英明
⑩	CALLERLAB 報告	中川 裕
⑪	スクエアダンサーズ・ラウンドダンス	松永 久光 / 堀江 紀代子 / 丸山 一雄
⑫	コール実践（7） 中学生へのSD 指導時のコール手法	平賀 正治
⑬	ビギナー指導時の講習法に関する討議（“⑦コーラーの心得”を基調として）	

15. 日 程 表

	7:00	12:30				13:50	14:30	15:30	17:30			18:30	20:30
6月12日 (金)		9:00	10:00	11:00	12:00	受付	開講式	①	②	夕食	③	歓談・就寝	
6月13日 (土)	朝食 (宿泊者のみ)	④	⑤	⑥	昼食	⑦	⑧	⑨	⑩	夕食	⑪	歓談・就寝	
6月14日 (日)	朝食 (宿泊者のみ)	⑫	⑬		閉講式	昼食	検定会		16:30	17:30	18:30	20:30	
	7:00	9:00	10:00	12:00	12:30	13:30	15:30	※日程は一部変更になる場合があります。					

※日程（テーマ、発表者、時間割など）につきましては、変更になることもありますので、その旨ご了承ください。

「全日本スクエアダンス公認指導者研修会」で希望する講義やテーマをご記入ください。	「全日本スクエアダンス公認指導者研修会」への要望 … 開催趣旨、開催時期、開催場所など … をご記入ください。